

読

Yomiuri  
Nippon  
Symphony  
Orchestra

響

BARTÓK Music for Strings,  
Percussion and Celesta

バルトーク  
弦楽器、打楽器と  
チェレスタの  
ための音楽

ノグヴェン  
バー・ステツプス  
TAKEMITSU November Steps

尺八 藤原道山  
Shakuhachi DOZAN FUJIWARA

琵琶 友吉鶴心  
Biwa KAKUSHIN TOMOYOSHI

西洋音楽史をねじまげろ!



首席客演指揮者 Conductor KAZUKI YAMADA

山田和樹

武満徹

2.9 Fri 19:00 2024

読売日本交響楽団 第635回 定期演奏会 YNSO Subscription Concert No. 635

サントリーホール Suntory Hall

S ¥8,000 A ¥7,000  
B ¥6,000 C ¥4,500

ベートーヴェン交響曲第2番  
BEETHOVEN Symphony No. 2

主催：読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))、独立行政法人日本芸術文化振興会 協力：アフラック生命保険株式会社

# ヤマカズ、首席客演指揮者として臨む最後の《定期》。

## 20世紀の二つの傑作とベートーヴェン2番を振り、独自の音響空間を築き、西洋音楽史を揺さぶる！

2018年4月から6年間にわたり読響の首席客演指揮者を務めてきた山田和樹が、24年3月末で同ポストを退任する。これまで山田と読響は、邦人作品とロマン派作品や現代作品を組み合わせるなど、新たな魅力に迫る演奏会を開催してきた。欧州でも彼のプログラミングは、独特の感性によるものと高く評価されているという。今回も、ベートーヴェン作品をメインに、20世紀の音楽史を揺るがした二つの作品を並べた刺激的なプログラムだ。

1曲目は、バルトークが1937年に書きあげた「弦楽器、打楽器とチェレスタのための音楽」。故郷のモラヴィア地方を含む東欧の数多くの民俗音楽を収集したバルトークはクラシック音楽にそれを取り込み、管弦楽を用いて斬新なサウンドを作り上げた。曲名が示すように大変珍しい編成の曲だが、その音楽も極めて個性的なリズムと響きを放つ。冒頭は弱音器を付けたヴィオラのピアノニッシモで異界に誘い出すようにはじまり、グリッサンドを多用するなど不思議な音響空間が広がる。ガムランを想起させるチェレスタや、邦楽に通じる響きなども出てくる。弦楽器が左右2群に分けられた配置も、このオリジナリティあふれる作品の重要な肝となっている。

続いて演奏するのは、1967年に小澤征爾がニューヨーク・フィルと初演した武満徹「ノヴェンバー・ステップス」。初演後も欧米で数多く演奏され、世界に衝撃を与えた武満の代表作だ。二つの邦楽器、琵琶と尺八が、独自の音色と間で演奏し、西欧楽器とは別の異彩を放つ。この曲でも楽器配置は重要で、左右に分かれた弦楽器、打楽器が繊細な音響世界を築く。独奏を務めるのは、初演の鶴田錦史に師事した友吉鶴心と、邦楽界の「革命児」藤原道山。二人の鬼才が山田と共に、未知なる武満ワールドを作り、新時代を切り拓くだろう。

最後は、ベートーヴェンが1802年、持病の難聴が悪化した時期に完成させた交響曲第2番。ベートーヴェンの交響曲の中では些か地味な存在だが、中後期作品へと繋がる充実した作品だ。山田は、この曲でも弦楽器を左右2群に分けて演奏することを企てている。山田による空間演出で、この知られた名曲がどのように生まれ変わるのだろうか。世界へと羽ばたくヤマカズと読響の渾身の演奏に、ご期待いただきたい。



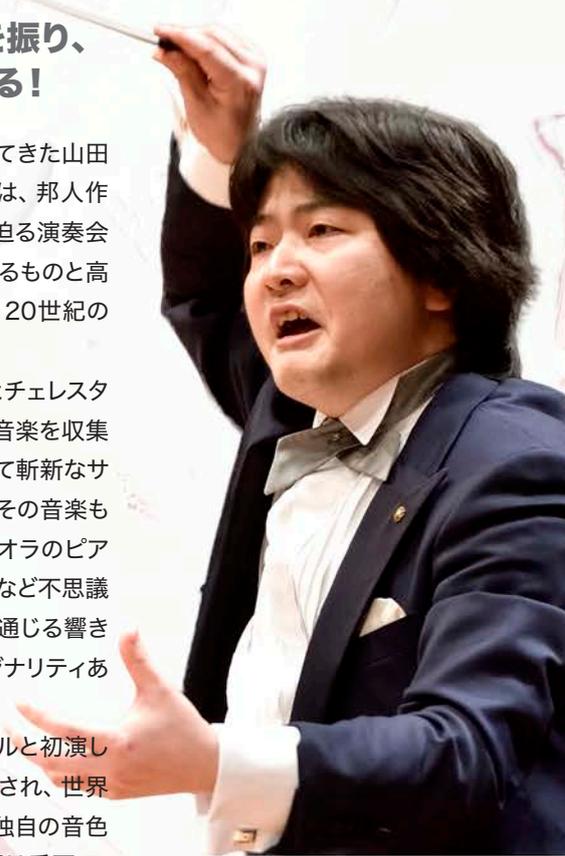
### 藤原道山 尺八

人間国宝の初代山本邦山に師事。東京芸術大学卒業、同大学院修了。皇居内桃華楽堂にて御前演奏。芸術選奨文部科学大臣賞、服部真二音楽賞ほか受賞。伝統音楽の演奏活動及び研究の他、マリンバのSINSKEとのデュオ、「KOBUDO-古武道-」、尺八アンサンブル「風雅竹韻」などのユニット活動、舞台音楽、音楽監修、執筆など多岐に亘り展開中。福田勲、坂本龍一、ケニー・G、野村萬斎、シュタイデ弦楽四重奏団らと共演。藤倉大の尺八協奏曲をフルート・ニュー管、N響と演奏し、絶賛された。都山流尺八楽会所属・大師範。都山流道山会主宰。東京芸術大学音楽学部准教授。



### 友吉鶴心 琵琶

浅草生まれ。幼い頃より様々な文化・芸能の稽古を受け両祖父の偉業である薩摩琵琶奏者を志し、鶴田錦史に師事。文部大臣奨励賞・NHK会長賞等受賞。多様なジャンルにおいて国内外で活躍中。日本文化芸能普及の一環として五世野村万之丞の推挙によりNHKドラマの芸能考証・指導を務める他、NHKテレビ、ラジオにも多数出演。またゲーム音楽などへ音楽提供も行う。山田和樹、アルミンクの指揮で、新日本フィルなどと共演。農林水産省ありが糖大使。台東区観光大使・アートアドバイザー。ACT.JT理事。日本スイーツ協会理事。日本大学芸術学部音楽科非常勤講師。



### 山田和樹 首席客演指揮者

生命力あふれる音楽で、国際的に活躍する日本のエース。2018年4月から読響首席客演指揮者。東京芸術大学指揮科卒業。09年プザンソ国際コンクール優勝。BBC響を指揮して欧州デビュー。パリ管、ベルリン放送響、フランクフルト放送響、ドレスデン・フィル、チェコ・フィルなどへ客演。22年にはバーミンガム市響とBBCプロムスにデビューし話題を呼んだほか、モンテカルロ歌劇場でのベルク「ヴェッツェック」、ペルリオ「ファウストの劫罰」を成功に導いた。スイス・ロマン管首席客演指揮者などを経て、現在モンテカルロ・フィル芸術監督兼音楽監督、バーミンガム市響首席指揮者兼アーティストティックアドバイザー、東京混声合唱団音楽監督兼理事長。

### バルトーク： 弦楽器、打楽器とチェレスタの ための音楽 BB 114

BARTÓK:  
Music for Strings, Percussion and  
Celesta. BB 114

### 武満徹： ノヴェンバー・ステップス

TAKEMITSU:  
November Steps

### ベートーヴェン： 交響曲第2番 二長調 作品36

BEETHOVEN:  
Symphony No. 2 in D major, op. 36

読響日本交響楽団 第635回 定期演奏会

2024年 2月9日(金) 19時開演

サントリーホール

東京都港区赤坂1-13-1 Tel. 03-3505-1001

S ¥8,000 / A ¥7,000 / B ¥6,000 / C ¥4,500

●東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅(3番出口)より徒歩約5分 ●東京メトロ銀座線「溜池山王」駅(13番出口)より徒歩約7分

学生券 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。 ■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。 ■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。 ■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

\*10時-18時・年中無休(12/29-1/3を除く)

読響チケットWEB <https://yomikyo.pia.jp/>

\*座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017

読響ホームページ

<https://yomikyo.or.jp/>